

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社 ニューズコーポレーション	代表者	平尾 良雄	法人・ 事業所 の特徴	通いや泊りや訪問サービスを組み合わせ、24時間365日可能な限り住み慣れた地域や自宅で利用者様が望む暮らしが継続できるようにサービスを提供いたします。共に生活をするという視点で自立支援を行っております。また、利用者様をはじめとするすべての人の憩いの場となるように努めております。
事業所名	小規模多機能ケア あおぞら	管理者	福島 清江		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	1人	人	人	1人	1人	4人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・利用者の基本的な情報、ニーズを把握できるように情報収集、カンファレンスを行い、利用者の支援を行っていく	・ミーティング勉強会の中で、利用者別にカンファレンスを行い、利用者の個別対応につなげ、支援に取り組んだ	・もう少し具体性があった方が良いのでは？ ・常勤だけでなく、非常勤も一緒に取り組んでいる	・利用者の基本的な情報、ニーズの把握、情報収集は継続しながら、スタッフ全員で利用者の支援を行っていく
B. 事業所のしつらえ・環境	・案内板の活用を検討して地域の方が入りやすい環境を整えていく	・案内板の設置に関しては、法人に必要性を訴えているが、改善まで至っていない	・案内板あった？ ・入りやすい工夫？ ・家族や地域の方々が来られているのか不明なため感染症の事も難しいこともあると思う	・案内板活用・設置に向けて、事業所内で検討を継続していく
C. 事業所と地域のかかわり	・地域資源の情報収集を行い、近隣住民の協力していただけるよう積極的に関係構築を行っていく	・地域性もあり、なかなか関係構築まで至っていない	・地域資源の把握、活用に重点をおいているのかなと感じた ・事業所があることは知られているが何をしている場所かは知られていないと思う	・地域資源の情報収集、近隣住民に協力して頂けるよう関係構築を引き続き行っていく
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・利用者のニーズに合わせた支援目標を立て、利用者個々のカンファレンス、ミーティングを行っていく	・行事計画（施設内、外）を作成、活動出来たと思う ・利用者、家族にも、その都度参加用紙にて呼びかけし参加して頂いた	・外出の機会は以前に比べてどうか？ ・職員数・感染症の事も難しいかもしれないが、少しでも外に出る機会を作ってあげてほしい	・年間行事の継続を行いながら、地域イベントの情報収集を行い参加できるよう取り組んでいく
E. 運営推進会議を活かした取組み	・地域行事への参加を進めていき、情報収集を行う	・地域行事への参加を進める事が出来ず、ほとんど改善されていない	・行事、イベントに参加出来ていない ・運営推進会議では個人情報の問題があり、事例検討することが難しいのではないかと思います。ケア会議への出席を望みます	・地域行事の情報収集を行い、参加できるよう取り組んでいく
F. 事業所の防災・災害対策	・防災訓練の参加を呼びかけ非常に備えられるように努めたい ・地域の方とのかかわりを増すことで交流しやすい環境づくりを行う	・ほとんど進まず、改善にいたっていない	・委員への声掛けを増やしてよいかと思う	・地域の方々に防災訓練の周知、参加の方法を具体的に計画し、参加して頂けるよう取り組んでいく